

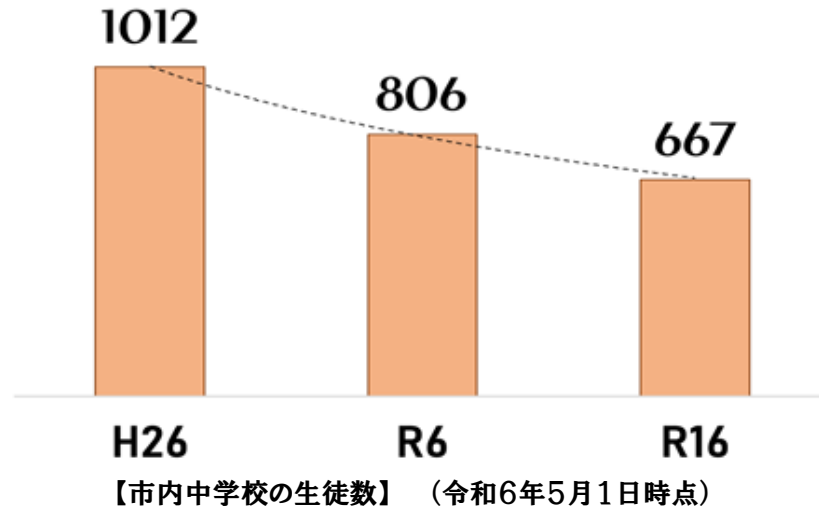
令和7年度滑川市部活動の地域展開について

◇滑川市では、国の方針等に基づき、少子化が進む中でも、将来にわたり子どもたちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保するため、学校含む地域全体でスポーツ環境の整備を進めています。

国の方針等
令和5年度～令和7年度:「改革推進期間」 ・少子化が進む中でも、将来にわたり生徒がスポーツに継続して親しむことができる機会を確保するために速やかに部活動改革に取り組むこと。 ・「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」
令和8年度～令和17年度:「改革実行期間」 ・休日については、改革期間内に、原則、すべての学校部活動において地域展開の実現を目指す。 ・平日についても、各種課題を解決しつつ、さらなる改革を推進。

滑川市の現状

10年後の中学生は、今より約140名減少



生徒数の減少により、単独校でのチーム編成ができずに大会に出場することができなくなったり、活動内容の充実が図れない状況になったりしている。また、生徒数の減少に伴う教員数の削減により、顧問の配置が難しい状況になっているとともに、競技経験や指導経験のない教員が指導にあたることが多くなり、教員の負担感の増加につながっている。



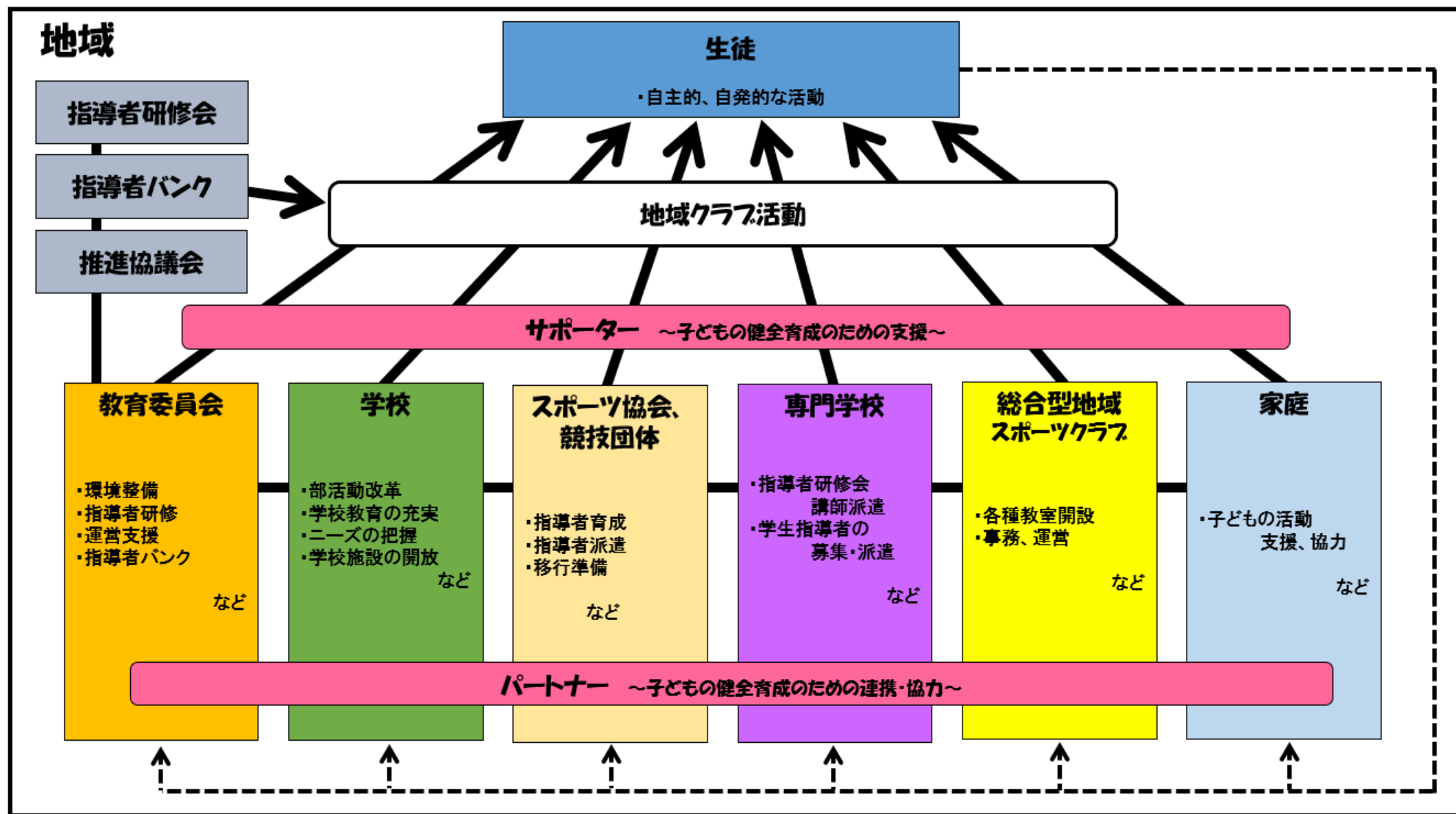
滑川市の方向性

学校部活動改革、地域クラブ活動への展開の推進

- ・国の事業を活用し、地域の実態に応じて**段階的に**地域展開を実施。（R4年度：1競技、R5年度：5競技、R6年度：7競技）
- ・令和8年度から**休日**の部活動は行わない。

“地域で支え、育てる”滑川市型地域クラブ活動 グランドデザイン

～自主的・自発的に継続してスポーツ・文化的活動等に親しむことができる環境・機会の確保・充実～



平日

休日

学校管理

部活動

- <運営主体> 各学校
- <指導者> 教員、部活動指導員、
スポーツエキスパート
- <活動場所> 各学校
- <その他> 保険加入不要
- <大会> 学校として出場（中体連主催大会）

学校管理外

地域クラブ活動

- <運営主体> 教育委員会
- <指導者> 地域の指導者（兼職兼業教員含む）
- <活動場所> 中学校体育施設、社会体育施設
- <その他> 保険加入要
- <大会> 中体連主催大会：部活動として参加
その他大会：クラブとして参加

連携

地域クラブ活動（中体連申請クラブ）

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| <指導者> クラブ指導者 | <活動場所> 社会体育施設 |
| <その他> 活動費、保険加入要 | <大会> クラブとして出場（中体連主催大会、その他大会） |

民間のクラブチーム、各種教室など

参加登録（任意）